

平成28年度 岐阜県立高等学校版マニフェスト

学校番号	学 校 名
5 3	坂下高等学校

学校教育目標	<地域に根ざした坂下高校> ～地域と共に、地域と育つ～ 社会の進展や変化に主体的に対応し、生涯にわたって心豊かで創造的な人生を営む態度や能力を身に付け、福祉、生活文化をはじめとする幅広い分野で地域社会に貢献できる生徒を育成する。	
今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組・方策	達成度の判断・判定基準あるいは評価指標
○生徒一人一人に基礎的な知識・技能が確実に身に付き、発展的な学習ができるよう、指導計画を作成し、全校体制による授業改善を推進します。	① 生徒の現状を正確に把握し、生徒が自ら学び、考えることができる授業を展開するため、校内研修や公開授業・授業研究会等を実施し、常に授業改善に取り組みます。 ② 各科の特色を生かし、生徒が生き生きと学び考えることができる充実した教育活動ができるよう教育課程を編成、実施します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; margin: 5px 0;">普通科</div> ③ 進学コースと普通コースを編成し、少人数の分割授業により、生徒一人一人の特性を把握したきめ細かくて継続的な指導を行います。 ④ 個々の生徒の進路希望の実現を目指し、外部模試や効果的な補習授業を実施し、進学に必要な学力を身に付けさせます。 ⑤ 保育・茶道などの学習の特徴を生かした教養を身につけ、ボランティアなどによる地域・社会への貢献する力を付けさせます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; margin: 5px 0;">生活文化科</div> ⑥ スペシャリスト育成を目指し、選択した類型での授業内容を充実させます。 ⑦ 各種検定やコンクールへ積極的に挑戦させます。	①現状の把握 ・生徒、職員による授業アンケート（年2回、各教科について生徒、全職員による評価） ・学校評議員の意見 ③④卒業生の進路 ・4年制大学、医療系専門学校等への進学者数 ・就職希望者の内定者数 ⑤ボランティア活動 ・参加生徒数 ・参加生徒の感想 ⑦各種検定合格者数、各種コンクール入賞数 ・食物技術検定、食物調理検定、被服製作技術検定、保育検定等

	<p>⑧ 地域に根ざした活動を継続的に行い、家庭クラブ研究活動や体験活動のボランティアへの取組を充実させます。</p> <p style="text-align: center;">福 祉 科</p> <p>⑨ 授業内容や介護実習の充実を進め、介護福祉士の国家試験合格を目指します。</p> <p>⑩ 地域の福祉施設と連携を深めて介護実習を充実させるとともに、社会福祉施設等に就職し地域に貢献する人材の育成を目指します。</p> <p>⑪ 介護体験や地域力を活用した事業を実践し、健康や介護など福祉に関する取組を地域に発信します。</p>	<p>⑧ 家庭クラブ研究活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そば粉を使った食品の商品化 ・公民館での健康講座の実施状況の総合的評価 ・地域のニーズに応えるボランティア、体験活動への参加者数 <p>⑨ 介護福祉士国家試験合格率</p> <p>⑩ 地域の福祉施設と連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉施設への就業率 ・介護実習評価票を活用した総合評価 ・地域の事業やボランティア活動への参加状況
<p>○自他の生命を尊重し、倫理観や規範意識が体得できるよう指導を充実するとともに、人を思いやる気持ちを育てます。</p>	<p>① 校則の遵守、授業規律の徹底を図ることで、社会に適応できるマナーや態度の向上を目指します。</p> <p>② 生活安全講話や薬物乱用防止講話、性講話などを通じて生活上の安全意識を高めます。</p> <p>③ ボランティア活動やMSリーダーズ活動への積極的な参加を奨励し、地域に貢献する意欲的な姿勢を育みます。</p>	<p>①②③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員の意見 ・生徒、保護者等へのアンケートの結果 ・地域安全指導員との交流会での意見 <p>③ ボランティア活動参加生徒数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全啓発活動、ユニセフ募金、坂下駅清掃活動、坂下敬老会等
<p>○就業にかかる体験的な学習や外部の教育力を活用した教育活動を展開して、望ましい勤労観・職業観を育てます。</p>	<p>① 地元事業所及び関係諸機関においてインターンシップを行い、就業にかかる体験的な学習を通して実社会で通用するマナーと共同作業をするためのコミュニケーション力を育成します。</p> <p>② PTA役員と職員による面接指導を実施し、緊張した雰囲気の中で、試験内容の概要を把握させるとともに、社会人としてのマナーを身に付けさせます。</p> <p>③ 進路懇談会を学年ごとに計画的に実施し、段階的に進路意識・職業観を醸成します。</p>	<p>① インターンシップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップノートを活用した総合的評価 ・学校評議員の意見 <p>② 面接評価票による総合評価</p> <p>③ 進路相談終了後の生徒による感想及び評価票</p>